

## 松澤、半年ぶり優勝。 女子は塩田が3連覇

東日本、6月のパークO以来松澤が優勝。上位は、鹿島田、加賀屋のベテラン勢が安定した結果を残した。京大に始まった秋のエリートポイントレースもこれで4戦目。高橋が2勝、松澤、加賀屋がそれぞれ1勝、また1レースのみ参加の鹿島田も東で2位、秋にまだ1レースも参戦のない村越も依然ランキングはトップと、上位選手は互角の状態をひしめき合っている。さらに、練習量に裏付けられた体力で菅平のロゲイニングでも力を見せた柳下や、ユニバーで実力を発揮した紺野、今春復活した山口が10位に入るなど、今シーズンの男子エリートの争いは注目ポイントが多い。(ランキングについては、スコードのページ参照)。

女子は、塩田がO-cup、筑波、東日本と3連覇。ポイントレースの3連覇は木植早生全盛時以来の成績であろう。東で2位につけた番場も不出場の世界選手権千日前イベントを除くと、実は全日本パークO、東大会、京大会と3連覇、1年間で4勝を上げ、同じく4勝している塩田と並んで60点でランキング2位につけている。東日本3位はやはりランキング3位の田島であった。田島も夏以降出場したレースでは4位以上と安定した力を見せている。その他に、志村聡子、加納尚子、渡辺円香、元木友子が秋のレースでは3位以内に入っているが、安定性という点では上位3選手と若干の距離が感じられる。

## 大会コメント(菅原琢:多摩O L C) 道走りはマイナス要因ではない

東日本は好天に恵まれ良い大会になりました。雨を覚悟していたのですが、前夜までの雨は上がり、快晴でした(強風と時折通り雨がりましたが)。

JOAの主催大会なのに(笑)速報が素早く掲示されて、成績がバシバシ確定し、表彰式(立派なメダル付き、但し賞状は無し)がすごく早い時間からどんどん行われたのはまさに特筆ものだと思います。拍手!自分たちでできない份をプロ(専門業者の山川氏)を雇って実現した福島県協会(JOA?)の見識は素晴らしいと思います。スタート・ゴール・計算センターの手間にかかる部分を電子パンチシステム(Emi t社製)を採用して軽減したこ

と、同システムの運用にたけているプロが運用を担当したことが成功につながったと思います。

プログラムにもあったとおり、道走りが多いレースではありましたが、それはマイナスポイントではありません。テラインがそうさせるなら、そうするのが正解です。とんでもないところに設置するくらいならすべて道の分岐に設置してもらおうがよほど公平で素晴らしいレースになりますから。

## 4次元空間のコントロールも

福島での公認大会.....FTV大会.....4次元空間に設置.....イカ地図.....というトラウマがありました。心の準備をした上でレースに臨んだのですが、拍子抜けしちゃういました。ほぼちゃんとしていました(笑)。ほぼちゃんとしていたんですが、やっぱり4次元に消えていきそうな場所は存在したんですけどね。。

M21Eの10番ポストが最大の謎です。240番の沢、地図から見ると何のことはない沢です。しかし、実際はこのあたりの斜面の感覚がまず違いました。正しいとされる沢よりかなり左手のCヤブ(Dじゃない)をちょっと泳いで、小径に出たのでこりゃ右に来すぎたんだ!と判断(地図に出ていない小径でした)。オープンに戻って、もう一度、今度はさっきの右隣のエリアを探しました。ここはA~B程度の植生でした。沢の気配はなく明確な植生界もありませんでした。コントロールは角度にして40度くらいはずれていました。

また、14は位置が違います。北側のオープンからコンパスを振って高さを維持しながら進んだのですが、30メートル以上外れました。この距離で、埋めポスト攻撃。。

## 守ってほしい競技規則

まず競技規則的なことを言えば、W21A、M45A、M50Aなど異なったクラスが同一コースに割りつけられている場合、予想ウイニングが早い順に、クラス毎にまとめて出し、各クラス間には十分な間隔を空けることになっています。しかし、そんな基本ルールすらJOA主催大会で守られていないというのはどういうことなのでしょう?責任者出てこいって感じです。

フラッグの設置高は競技規則でちゃんと決まっています。八ヶ岳でのO-Cupも低かったと聞いていますが、今回の東日本はすごかった!地上に出ているのは工

ミットの赤いユニットだけ、というのが何力所もありました。アルミ製のアングルが地面に完全に埋没し、フラッグもつぶれて上部の三角形のみになっている(白もオレンジも見えない!)なんて普通じゃないですよ。

「埋めポスト」は、スタートの早かった怪力選手の所業でしょうか?eカードは優しくユニットに置きましょね(笑)でも最終コントロールだけはとても位置が高かった!子供はパンチできたのでしょうか?

参加者に不評だった点をさらにいうと、地図はビニール袋封入でしたが、薄すぎました。生鮮食料品や靴入れじゃないんですから。昨日は好天だったので防水性に問題はありませんでした。ビニールがしわくちゃになって地図が読みにくかったです。

地図ビニは、0.06mm厚か0.08mm厚を使ってください!!!!

## まだまだ足りない、PRの努力

温泉入浴券はあるし、食堂や土産物屋の割引券はあるし、全ボが悪名高きセット売りじゃなく400円で買えたし、期待以上の大会だったことは間違いありません。運営の皆さん、お疲れさまでした。

公認大会が減少の一途をたどり、今年はJOA主催大会以外の公認大会がゼロという「冬の時代」を迎えています(これは史上初です)数少ない公認大会も参加者が激減しています。今回の大会も事前申込者は僅か450名足らずです。もったいないですね。

JOAのホームページで要項が締め切り直前まで公開されない、プログラムや成績表もホームページで公開されないなど旧態然としている協会がもう少し参加者の視点に立ってくれると良いのですが。来年度の東日本に関するアンケートが今回配布されました。どのような声が集まったのでしょうか?来年の東日本にも期待したいですね